

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
トランスポートアトミック株式会社	代表取締役社長	久松 孝治	大阪府	運輸業, 郵便業	https://tr-atomic.com/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2022年4月18日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	荷待ち時間やドライバーの手作業での荷下ろしの削減、付帯作業の合理化について積極的に提案し物流の改善を目指します。
2	A	③	パレット等の活用	パレット等を活用し、荷待ち時間を削減します。
3	A	④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	発荷主からの入出荷情報を早めに正確に確認し、荷待ち時間を削減します。
4	B	①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を推進します。
5	C	②	働き方改革等に取り組む物流事業者の積極的活用	2024年～働き方改革を見据え「セパレートボデー」を運用し、効率的で持続可能な物流の実現を目指します。
6	D	①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止する為、安全な作業手順、安全通路、足場の把握をするとともに事故が発生した場合も俊敏で適切な対応を心がけます。
7	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際に運転者の安全を確保する為、運行の中止、中断等が必要と判断した場合は無理をせず運転者の安全を最優先に考え、発荷主に理解を求めます。
8	F	①	輸送の効率化	「セパレートボデー」による中継輸送で輸送の効率化を図ります。
9	F	②	CO2削減	「セパレートボデー」による中継輸送で積載中、休息中のアイドル時間を削減し、CO2の削減に取り組めます。

PR欄

グループ会社開発の「セパレートボデー」を活用した中継輸送を行うことにより、ドライバーの労働時間の削減・輸送の効率化・CO2削減等の様々な運送業界を取り巻く問題を解決して行きます。この「セパレートボデー」を運用することで持続可能な物流の実現が可能となります。弊社だけでなく、多くの運送会社と共に「セパレートボデー」を使った物流ネットワークを構築することで、多くの運送会社と共に持続可能な物流の実現を目指します。